

白河ひがしスポーツクラブ

〒961-0303 白河市東金子字殿田表35 白河市教育委員会東教育振興課
白河ひがしスポーツクラブ事務局
 TEL0248-34-3159 FAX0248-34-3979
 E-mail hi-kyoikushinko@city.shirakawa.fukushima.jp

- 教育環境** 小学校2校 中学校2校
- 会員数** 13名(平成19年10月1日現在)
 幼・小・中6名 高校・一般7名
- 入会金** なし
- 年会費** 小・中学生1,500円 16歳~59歳3,000円
 60歳以上2,000円(保険料別途)
- 活動種目** サークル バドミントン、バレーボール
 スポーツ教室 バレーボール教室、バドミントン教室、バスケットボール教室
 イベント スポーツ講演会、古武術講習会、スポーツ大会の主催・支援
- 活動場所** 東風の台運動公園 表郷中学校体育館
- クラブハウス** なし

住民の自発的なスポーツ活動を通して、スポーツの技能を高めるとともに日常生活の中でスポーツを楽しみ、会員の健康・体力の維持増進と相互の親睦を図り、明るく豊かな生活の実現に資するとともに、地域スポーツの普及振興に寄与する。

スポーツ教室、イベントの際の参加費免除又は減額

会員特典

クラブスタッフからの一言

白河ひがしスポーツクラブでは、多世代のバドミントン活動の他、福島大学スポーツユニオン等の協力を得て専門指導者による各種目のスポーツ教室を開催しています。今後定期活動種目を増やすとともに学校の部活支援・指導者育成を推進し、より多くの方にスポーツ環境を提供し活力のある地域づくりを目指していきたいと思っておりますので是非参加してください。

クラブ設立のきっかけ

平成12年5月27日設立

福島県育成モデル事業を受け、白河市東地区(旧東村)の東風(こち)の台公園(21世紀の森運動公園)を拠点施設とし、東村のスポーツの普及発展を通して住民の連携の輪を広げることが目的に設立された。

また、白河市合併(17年11月)により、新たに19年7月から表郷地区へも活動区域を広げ役員も一新、表郷地区から役員参加をして頂きました。

クラブを設立してよかった点

様々な事業を通して、子ども達の競技力向上につながっている。また、他地域からの参加者との交流も行われ子供達が、スポーツを通してモラル・道徳心を学び小中高と育っていく姿が生き生きしています。各種目のスポーツ教室開催に伴いスポーツ団体とのつながりや協力体制ができてクラブの活動幅が広がりました。

クラブの課題

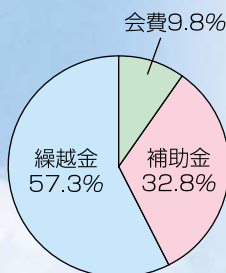
定期活動種目が限られていること。今後バスケットボール、バレーボール、ソフトテニス等の団体とも連携し種目拡大を目指していくと共に、地域住民にクラブ意識を浸透させ参加意欲を待たせないといけない。

また事務局体制が未成熟であること。今後地域内の理解者・協力者を増やし、ボランティアコーチの育成・強化をしていく。



クラブの財源

年間総額
305,000円



- 会費
- 入会金
- 自主事業費
- 補助金
- 委託金
- 協賛金
- その他
- 緑越金

クラブ運営組織図

